

第60回全国高等専門学校体育大会剣道競技実施要項

1. 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会
2. 主 管 全国高等専門学校体育大会剣道競技専門部
有明工業高等専門学校
3. 後 援 スポーツ庁，公益財団法人日本スポーツ協会，公益財団法人全日本剣道連盟，福岡県，
福岡県教育委員会，公益財団法人福岡県スポーツ協会，公益財団法人福岡県剣道連盟，
大牟田市，大牟田市教育委員会，NPO法人大牟田市体育協会，大牟田市剣道連盟
4. 大会期日 令和7年8月30日（土），31日（日）
5. 大会会場 おおむたアリーナ（大牟田市総合体育館）
〒836-0861 大牟田市宝坂町二丁目92番地
TEL：0944-53-6003

6. 競技規則

- (1) 公益財団法人全日本剣道連盟剣道試合・審判規則，同細則及び全国高等専門学校体育大会剣道競技専門部申し合せ事項，新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法による。
- (2) 男子の竹刀は，4年生以上では，長さ120cm以下，重さは510g以上とし，3年生以下では，長さ117cm以下，重さは480g以上とする。また，太さはいずれも先端部最小直径は26mm以上，ちくとう最小直径は21mm以上とする。
- (3) 女子の竹刀は，4年生以上では，長さ120cm以下，重さは440g以上とし，3年生以下では，長さ117cm以下，重さは420g以上とする。また，太さはいずれも先端部最小直径は25mm以上，ちくとう最小直径は20mm以上とする。
- (4) サポーターなどの使用は医療上必要と認める場合に限り，見苦しくなく，かつ相手に危害を加えない範囲において認める。

7. 競技種目・競技方法

I. 男子団体の部

(1) 参加校

各地区から選抜された15校及び開催校による次の計16校とする。

北海道地区1，東北地区2，関東信越地区2，東海北陸地区2，近畿地区2，中国地区2，
四国地区2，九州沖縄地区2，開催校1。

参加登録者は，監督1名，コーチ1名，マネージャー1名，選手7名以内（試合出場5名）
計10名以内とする。

(2) 競技方法

- ① 出場校16校によるトーナメントを行う。3位決定戦は行わない。
- ② 試合は5名による勝者数法で行い，勝者数の多い方を勝ちとする。ただし，勝者が同数のと

きは、総本数の多い方を勝ちとする。チームの勝敗が決定しないときは、代表者戦を行う。代表者戦は任意の選手による4分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。延長戦は、時間を3分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。また、延長2回で休息、さらに延長2回で水分補給を含めた休憩を入れる。なお、水分補給は通常の医療行為と同じ時間以内とし、その間に選手へのアドバイス等はしない。

③ 勝者の決定は次のとおり行う。

ア. 試合は4分3本勝負とし、試合時間内に2本先取した者を勝ちとする。ただし、一方が1本を取り、試合時間が終了したときは、これを勝ちとする。

イ. 試合時間内に勝敗が決しないときは、延長戦を行う。延長戦は2分1回だけとし、先に1本取った者を勝ちとする。更に勝敗が決しないときは、引き分けとする。ただし、トーナメントにおいてチームの勝敗が決した場合、延長戦は行わない。

④ オーダーの提出は、前試合中堅戦終了まで、試合が連続する場合は、前試合終了後 直ちに提出する。オーダーは試合ごとに変更してもよい。

Ⅱ. 女子団体の部

(1) 参加校

各地区から選抜された9校とする。

北海道地区1，東北地区1，関東信越地区1，東海北陸地区2，近畿地区1，中国地区1，四国地区1，九州沖縄地区1。

参加登録者は、監督1名，コーチ1名，マネージャー1名，選手5名以内（試合出場3名）計8名以内とする。

(2) 競技方法

① 出場校を3ブロックに分け予選リーグを行い、各1位校により決勝リーグを行う。

② 試合は3名により行い、勝者数の多い方を勝ちとする。ただし、勝者が同数のときは、総本数の多い方を勝ちとする。

③ 競技方法，勝者の決定，オーダーの提出は男子の部に準ずる。

④ リーグ戦の順位の設定は、勝ちを1点，引き分けを0.5点とし，点数の多いチームを上位とする。同点数の場合は勝者数の多いチームを，勝者数も同数の場合は総本数の多いチームを上位とする。リーグ戦の順位が決定しないときは，代表者戦を行う。代表者戦は，男子団体の部の方法に順ずる。

Ⅲ. 個人の部

(1) 参加者

① 各地区から男子4名以内，女子3名以内および監督1名（出場校ごと）とする。ただし，北海道地区は2名以内とする。参加者数については，剣道競技専門部において決定する。

② 上記のほか，開催校から男女各1名出場できる。

(2) 競技方法

トーナメント方式とし，3位決定戦は行わない。試合は男子女子ともに4分3本勝負とし，

時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。ただし、延長戦は、団体の部の代表者戦に準じ、勝敗が決するまで行う。

8. 表 彰

- (1) 団体、個人とも第1位から第3位までの選手に賞状及びメダルを授与する。
- (2) 優勝校には、文部科学大臣杯を授与し、優勝校の持ち回りとする。
- (3) 前年度優勝校には、文部科学大臣杯受賞章を授与する。
- (4) 一般財団法人全日本剣道連盟より優勝校及び第2位校に楯を授与する。また、個人の部入賞者にメダルを授与する。

9. 参加料及び納入方法

団体の部(男子)は1学校12,600円、団体の部(女子)は1学校9,000円、個人の部は選手1人当たり1,800円とする。ただし、団体の部に参加した選手が個人の部に参加する場合は、重複して参加料を徴収しない。参加料は、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座

銀 行 名 福岡銀行 大牟田支店

口座種別 普通

口座番号 〇〇〇〇〇〇〇〇

口座名義 全国高専体育大会 有明高専学生課 木山 博志

(フリガナ) センコクコウセンタイイクタイイ アリアケウセンガクセイ キヤマ ヒロシ

10. 参加申込

- (1) 申込期限 令和7年8月2日（金）（必着）
- (2) 申込先 〒836-8585 福岡県大牟田市東萩尾町150
有明工業高等専門学校 学生課内
第60回全国高等専門学校体育大会 剣道競技事務局
TEL：0944-53-8861 FAX：0944-53-8862
- (3) 申込方法 参加申込書（様式1）で申し込むこと。
参加申込書（様式1）は以下のとおり提出すること。
全国高専体育大会剣道競技ホームページ(<https://kendo-ct.jp/regist/>)に押印済みのPDFファイルをアップロードすること。
さらに参加申込書の原本は、後日上記申込先に郵送するか、大会当日に持参すること。

11. 代表者会議

- (1) 日 時 令和7年8月30日（土）10：00～
- (2) 場 所 大牟田アリーナ 会議室（部屋未定）
- (3) 出席者 監督及び主将

12. 組合せ抽選

組合せ抽選は、令和○年○月○日（○）未定に剣道競技実行委員会において行い、その結果を直ちに各参加校に通知する。なお、組合せに当たっては、高専連合会剣道競技専門部の申合せ事項「全国高等専門学校体育大会剣道競技・組合せ要領」によるものとする。

13. 開会式・閉会式および競技日程

- (1) 開会式 令和7年8月30日（土）
開会式 12：00～
女子個人の部（決勝戦まで）、男子個人の部（決勝戦まで）、
表彰式
- (2) 閉会式 令和7年8月31日（日）競技終了後
女子団体の部予選リーグ 9：30～
男子団体の部予選リーグ（女子団体の部予選リーグ終了後）
男女団体の部決勝リーグと決勝トーナメント
表彰式（団体の部）

14. 宿 舎

希望する学校に取扱業者を紹介する。

15. 新型コロナウイルス感染症対策

一般財団法人全国高等専門学校連合会が示す「感染法上の位置づけ変更後の基本的な感染対策について（令和5年5月29日付/令5連合会第21号）」及び公益財団法人全日本剣道連盟が定める感染対策指針に基づき感染拡大予防対策を行い運営するものとします。

参考：(公財)全日本剣道連盟における主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン

<https://www.kendo.or.jp/information/20230712/>

16. その他

- (1) 旅行傷害保険は、開催校で一括申込みを行うので、参加申込み時に旅行傷害保険被保険者名簿を提出すること。
- (2) 試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は、各学校及び各自で行うこと。
- (3) 健康保険証等は、各自で準備しておくこと。
- (4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参する。
- (5) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名（入賞者は写真）の公表を希望しない者は、学校を通して大会事務局<gakgak-staff@ml.ariake-nct.ac.jp> に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。
- (6) 全国高等専門学校体育大会剣道競技専門部、剣道競技実行委員会等又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。大会出場者で、映像配信を希望しない者は、学校を通して大会事務局<gakgak-staff@ml.ariake-nct.ac.jp>に申し出ること。事前に申し出のない場合は、承諾を得たものとして対応する。